

今週のモーニングセミナー報告

令和5年12月20日(水)の講話 <第971回>

テーマ：人様の人生を誠実に 私の人生を一筋に

講師：(一社)倫理研究所 法人局 法人レクチャラー 今井 典子 様

(松浦 清貴 会長) 先週の忘年会は楽しくできました。忘年会は仕事の苦労を忘れて。嫌なことは忘れて、盛り上がりました。この時期大掃除をして、事務所も車もピカピカ。トイレ掃除をしなくてはと、こうして綺麗にするのは良いな～。大きな契約を逃したので、落ち込んでいましたが、昨夜の「経営者の集い」で愛媛から来られた、今井様の講話では、すごくアクティブで、落ち込んでいる暇がないほどでした。

(桑島 功 幹事) 社員様満足度を上げること、そんな会社にと考えていましたが。赤穂の会社を合併したため、たらたらしては手が足りない。モグラたたきでいうと、こんな感じが・・・めちゃくちゃ忙しい感じ。今「苦難福門」で困っている。主力の社員さん二人が今年で辞めて行く。仕事量が減って、スタッフが減るとやっていけるけど、大変です。辞めていく理由は、うちの会社に魅力がない。社員に選んでもらえる会社にせないかん。社員がいないと会社が成り立ってゆかない。社員さん満足させられる会社にといま思う。

(今井 典子 様) 昨夜の「経営者の集い」に続いて。「人様の人生を誠実に、私の人生を一筋に」テーマ。趣味は愛媛FC観戦。ノリテックを創業して25周年。年商4億円。約100名の社員。社会福祉関係で大きくなりました。資格：社会福祉士。精神保健福祉士。介護福祉士。・・・。24歳で結婚。41歳の時柔道整復師・接骨院の夫が心筋梗塞で突然死。男の子4人との生活。その後子供たちが受け入れてくれて、現在の主人と再婚。しかし土木場を営んでいた夫の会社は10億の負債を倒産。公共事業も工事中だったので、自身が社長となり、自らダンプの運転、生コンの打設現場でバイブレーターを使う。亡くなった夫のこともあり、息をして生きていたらどうにかなる。業種転換して二人でヘルパーの資格を取得。2年後に介護施設を開設。そのころ薬が手放せない狭心症にもなった。自分で勝手にイメージを作り消化していった。夫婦は支えあうもの。夫婦は赤の他人。夫の子供たちも増え、家族は作るもの。特別養護老人ホームの実習生の時、ある老人と話をする時間がとれた。ゆっくり見ると、その老人の笑い顔を見た。「あのおばちゃんが笑いましたか？」とスタッフは驚いていた。癒される空間を作りたい。花のある環境を作りたい。会社の理念「誠心誠意」2か月かかりました。心を尽くしたい。これでいいのか介護は？倫理法人会の学び。ベッドに縛り付けられていたおばあちゃんの話。いつも認められたいと、自身の母との関係が良くなかった。謝罪して、「あんたやっとなかったんやね～」と仲直り。ガラッと変わった。主人とは籍を入れてなかった。一人っ子の夫が、今井の姓になってくれた。夫の長男の病気、急性骨髄性白血病。生みの母に会した、その経過と亡くなった話。マザーテレサの言葉を朗読して終了。

担当者：赤山 芳隆

今井さんが38歳の時、接骨院を経営していた時、夫が41歳の時に亡くなる。中学3年から小学2年まで4人の子供がいた。再婚した人は大きな土木会社の社長だったので玉の輿だと思っていたが10億の負債により倒産。公共工事が残っていたので社長になり現場にダンプを運転していくこともした。なかなか黒字にならず思い切って業種を変えて介護の会社を立ち上げる。施設では駄菓子屋と一緒にあった介護施設では入居者が店員となったりしていただく。働きは最上の喜びという倫理を会社経営にも取り入れている実践されている人だなあと感じました。駄菓子屋があるので近所の子供が宿題をするのに集まってくる、地域とのふれあいを大切にされている、発想力、行動力がすごい人だなあと感じました。再婚した夫の子供2人のことも話され6人の子育て、この人のどこからこんなにパワーが出てくるんだろうと思いました。私も今井さんを見習って行動に移す、信じること、やればできる信じてやっといこうと思いました。ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

出席社数 11社 11名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時：12月27日(水) 6:00～7:00

会場：南新町自治会館2階

テーマ：命の根っ子につながる

講話者：香川県東かがわ市倫理法人会 幹事

クマダ塗料(有) 代表取締役 熊田輝司

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp